

記念講演

# 貧困大国アメリカのこどもたち ～ 日本の私たちができること～

貧困層は最貧困層へ、中流層も尋常ならざるペースで貧困層へと転落していく…。  
激流に進む社会の二極化の足元で、何が起きているのか。  
病理に蝕まれた大国の現状を報告する。

講師

堤 未果 さん  
Mika Tsutsumi



【プロフィール】  
ジャーナリスト  
東京都生まれ。  
高卒業後、アメリカに留学。  
ニューヨーク州立大学大学院国際関係論学科修士課程修了。  
国連婦人開発基金、アムネスティ・インターナショナルNY支局員を経て、  
米国野村証券に勤務中に 9.11 同時多発テロに遭遇。以降日本・アメリカ間を  
行き来し、ジャーナリストとして各種メディアで  
発信、執筆・講演活動を続ける。  
〈近著〉  
2010年1月 「ルポ・貧困大国アメリカII」岩波新書  
2010年3月 「アメリカから<自由>が消える」扶桑社

2010子どもの未来をひらく

# みやぎ教育のつどい

誰でも参加  
できます！

子どもと、教育について、

保護者や教員などがいっしょに考える

とき

2010年

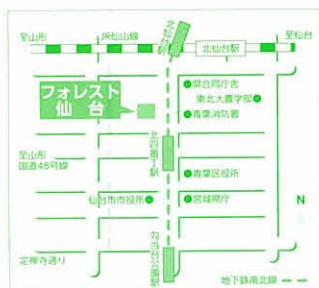
# 11/6 [土] 7 [日]

6日 ●開会行事 9:30 ●教科別分科会・実践講座 10:00  
7日 ●テーマ別分科会 9:30 ●記念講演 15:00 ●閉会行事 16:30  
※記念講演は7日(日)のみとなります。

ところ

## フォレスト仙台

〒981-8560 青葉区柏木一丁目2-45 TEL 022-271-9340



参加費  
**500円**



主催 / 2010子どもの未来をひらく みやぎ教育のつどい実行委員会

後援 / 宮城県・仙台市・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・宮城県PTA連合会・仙台市PTA協議会・宮城県教育会館・みやぎ生活協同組合  
宮城県教育公務員弘済会・はらから福祉会・毎日新聞仙台支局・朝日新聞仙台総局・読売新聞東北総局  
河北新報社・仙台放送局・みやぎテレビ・KHB東日本放送・TBC東北放送・仙台放送

# 子どもを大切にする教育を父母・県民とともに

## 日程

1日目 → 11/6[土]	9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	16:30	
	開会行事	教科別分科会 実践講座A 実践講座B		昼食	教科別分科会 実践講座C 実践講座D		
2日目 → 11/7[日]	9:30	12:00	13:00	14:45	15:00	16:30	17:00
	テーマ別分科会		昼食	テーマ別分科会	休憩	記念講演	閉会行事

## ■ テーマ別分科会 11月7日(日) 9:30~14:45 フォレスト仙台

番号	分科会名・分科会のテーマ・討論の柱	番号	分科会名・分科会のテーマ・討論の柱
①	<b>子どもの進路と教育</b> 子どもの進路をどう保障していくか。 ・変わる公立高校入試制度—全県一学区入試で何が変わったか— ・学校での進路指導 子どもの職業観をどう育てていくか ・職場の現実と働くルール	⑦	<b>どうする私たちの町の教育</b> 子どもを真ん中にした教育行政を実現するために… ・私の町の「教育を語る会」 ・開かれた教育行政のあり方を考える ・学校統廃合（中高一貫校）問題について
②	<b>子どもの参加・保護者・地域共同の学校づくり</b> みんなで考える学校づくり ・地域・保護者の願いを学校に ・子どもの声大切にされる学校づくり ・地域に根ざした学校づくり	⑧	<b>子どもが育つ授業とは</b> 子どもの考え・思い・願いをどう学びにつなげていくか ・教師の役割について考える ・教材について考える
③	<b>子どもの文化と教育</b> 本物を「みる・きく・ふれる」といとなみを大切に ——自分らしさをいきいきと表現するために—— ・児童文化活動（子ども劇場・親子映画・地域文庫等）の取り組みの交流 ・学校の中での表現・鑑賞活動の取り組みについて ・地域の文化活動の内容と方法 (レポートなし、運動会や学習発表会のビデオ持ち込み可)	⑨	<b>語ろう「障害児・障害者問題」 〈障害児教育フォーラム〉</b> 障害者権利条約を語ろう ・障害者自立支援法の問題 ・地域で障害者が生活するために ・障害児・障害者の生活の現状
④	<b>子どもたちに“生きる力”としての読書の喜びを</b> このままでいいの、子どもの読書実態！今、大人ができることは！？ ～2010年国民読書年・子どもの読書サミット～ ・実態調査、アンケート集計結果等から子どもの読書実態を把握する ・子どもの読書環境を改善するためには、どうすることが必要か	⑩	<b>貧困・格差と教育、子育て</b> 子どもの貧困の実態をつかみ、克服について考えよう ・子ども手当・高校無償化で教育費はどうなったか？ ・私学助成、奨学金、就学援助はどうなっているか？ ・朝ごはんを食べてこない子の親はだらしのない親なのか？
⑤	<b>平和な未来と教育</b> 平和の尊さをどう伝えていくか ・子どもとつくる平和の学び ・戦争体験をどのように継承するか ・被爆体験の語り部から平和を学ぶ	⑪	<b>臨時教職員制度の問題を考える</b> 教育に臨時はない！ ・教員採用選考を考える ・異常な「定数内講師増」その問題を考える ・全臨教集会後の臨教運動を考える
⑥	<b>生きづらさをかかえた子どもたち</b> 登校拒否、不登校、いじめ、非行を考える ・具体的事例を通して子どもの心を理解すること、対応のあり方考える ・学力保障をどうするか？ ・親のネットワーク、子どものネットワーク		◎ 会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

## ▶ 問い合わせ・連絡先

**教育のつどい実行委員会事務局** 〒981-8545 仙台市青葉区柏木 1-2-45 TEL022-234-1335 FAX022-273-1767

## 実行委員会

## 参加団体

石井慎也法律事務所・きょうされん宮城支部・子どもと教科書宮城ネット21・子どもの人権を守る宮城県連絡会  
新日本婦人の会宮城県本部・仙台の子どもと教育をともに考える市民の会・全国障害者問題研究会宮城支部  
東北大学職員組合・はらから福祉会・みやぎ教育相談センター・宮城教育大学職員組合  
みやぎ教育文化研究センター・宮城県教職員組合・宮城県社会保障推進協議会・宮城県私立学校教職員組合連合  
宮城県高校・障害児学校退職教職員の会・宮城県高等学校・障害児学校教職員組合・宮城県母親大会連絡会  
宮城県保育関係団体連絡会・宮城県民間教育研究団体連絡会・宮城県労働組合総連合・宮城子どもを守る会  
宮城白萩の会・民主教育をすすめる宮城の会・臨時教職員制度の改善を求める宮城県連絡会

以上25団体(五十音順)